

## 議会ICT推進研究会からの各会派への確認事項 全会派まとめ

### 1 サイドブックのデータ容量を確保する方法について

運用の改善、容量拡大、他の会議システムの採用 など

#### 【新政いいだ】

- ・ 現状のサイドブックについては使用方法等を全議員が理解したところで有り、執行機関側との共有を図る上でも、新たなシステムの導入には反対。
- ・ サイドブックのデータ量を増やす対応とされたい。
- ・ 提案②に賛同、会議規則、先例集などについてはこれまでも会議中に確認したい場面が何度もありましたので、以前のように、常に見られる状況にしておくことを希望します。
- ・ データ削除について不都合を感じたことがないので、どのようにでもお任せします。
- ・ 容量を増やしたとしても数年後にはまた限界が生まれてくると思う。
- ・ 現時点での取り組みのように保存しておきたいデータは議員個人が自分のPCに保存するのが良いと思う。
- ・ 必要ファイルをサイドブックから簡単に個人PCに保存できないか
- ・ 過去のデータは必要 2Gにすれば2年分収容可能。コスト的、スペック的にもキッセイスマートディスクに切り替え(会議のスケジュール表や会議中の画面同期機能などとても良い)

#### 【会派きぼう】

- ① 1GBしかなく1年度分のデータ資料も残しておけない現状は課題
  - ・ 10GBまで拡張することを考えると、東京インタープレイ社が比較的軽費。
  - ・ 10GB契約に切り替え、予算決算書等(ウェブサイトに掲載されない資料)を優先的に残していく。
- ② サイドブックから削除し議会事務局で保存している資料データについては、DVDや紙資料として提供してほしい。また、その際の手順を明確にしてほしい。

### 【会派みらい】

- ・ 個人的には、特に不自由は感じていませんし、利用拡大の手法がわからないので、不便さの解消や拡大を希望する方のご意見を尊重します。
- ・ 提案②でよいと思います。
- ・ 提案②で良い。
- ・ 今回の検討で、サイドブックスの容量を増やすためには2案示されていますが、予算面で1GB刻みのK社の場合にはソフト会社を変えなくてはならず、執行機関との互換性に課題が有る点、さらに新たに新しいソフトに乗り換えるために1から覚えなくてはなりません。
- ・ T社の場合には10GB刻みで契約とすればこの方が良いものの、料金が月額45,000円増、年額54,000円となり大幅に上がってしまいます。資料保存のためにこの費用をかけることは如何なものかと思います。
- ・ ここは提案の②にあるように、資料管理は個人のパソコンに取り込むなどで対応すべきではないでしょうか。

### 【公明党】

- ・ バックアップが議会事務局でされ、議会事務局の負担なく適宜閲覧が可能であれば、現状のシステム利用で良いのではないかと。ようやく端末使用に慣れてきたところでもあるため。
- ・ 一方で、上記のバックアップの閲覧に際し(議会事務局含め)その手続きに負担感があれば、K社のシステムへ切替えてはどうか。実際、見たい時に過去データが活用出来ないのでは、今後使用継続が難しいと考える。
- ・ また、K社の利点が飯田市、また議会にとって予算面も踏まえて有利であり、かつ課題の部分が少ない負担で解決できるのであれば、システム変更についての議論を進めるべきであると考えている。

【日本共産党】

- ・ サイトボックスへの掲載方法がわからないので教えてもらいたい。
- ・ 個々の利用状況（PCの活用や普段からの使用頻度）によって検討課題も変わってくると思う。

## 2 貸与されたタブレット端末（iPad）以外の端末の会議での使用について

「飯田市議会の会議等における情報通信機器の使用に関する規程」の再確認 など

【新政いいだ】

- ・ 会議でパソコンや個人所有の端末機器を利用することで、格納したデータやサイドボックスの内容等をタブレットと併用して同時に確認することが可能となる。
- ・ 多くの議員がスマホにスケジュールを入れている現状が有り、規定を見直し議長の許可を得なくても会議で利用が可能とすべき。
- ・ 日程調整の際には、自身のスマホでスケジュールを確認しなければなりませんので、良識の範囲内で柔軟な運用を希望します。
- ・ 議会以外の会議ではごく当たり前に行われている「質疑に至らない程度の内容の会議中のネット検索」も“議論を深めるため”という観点で議会でも柔軟な運用ができればいいなと常々思っていました。
- ・ 個人端末は必要となる場合もあるため、持ち込みの可否については規約の見直しが必要
- ・ スマートフォンは良識的な使い方として持ち込み可能とするべき

【会派きぼう】

- ・ 規定自体は現状のままとする。
- ・ スマホを鞆に入れている現状があるが、鞆に入れていて音が鳴らない状態は「議場への持ち込み」と別に考えられるよう、柔軟な運用で扱っていく。
- ・ 委員会等でスケジュール確認のためスマホを操作する現状がある。このことについては、議事がひととおり済んだ状況である上で柔軟に対処する。

### 【会派みらい】

- ・ iPad以外の端末は、会議にも必要不可欠の機材となってきた。運用規定（常識的なことを含めて、必要事案以外の使用を禁止する、などの）を定めて持ち込みを可とされたい。
- ・ 携帯で調べ物をすることがある。
- ・ スケジュールの確認などをするためスマホも持ち込めるとありがたい。
- ・ スケジュール管理のための通信機器の持ち込みは良いとするも、個人のタブレットなども（検索・照合・メモ・録音など）これから使っていくことも検討すべきでは。貸与タブレットと併用することで、これからのIT社会に適合していくのではないかと思います。

### 【公明党】

- ・ スマートフォン(貸与されたタブレット端末 (iPad) 以外の端末)は、スケジュール管理含め広く活用されている。よって、個々の議員は議会中使用については、再度規定を確認する。
- ・ 上記を踏まえ、個々の議員のモラルの部分でもあるが、規定を守らない議員が見受けられるのは事実であり、このことにより議会の品格が問われるようなことがあってはならない、特に「第3条」と「第4条」は改めて議会として確認し、変更や改正が必要であれば、議論の場を設けても良いのではないか。  
(ただし、会派として変更案を持ち合わせているわけではありません。)

### 【日本共産党】

- ・ PCと違い2画面操作が出来ないので切り替えが面倒とは思っている。
- ・ 現状の規程でも可。使用頻度はそう多くないので必要に応じてでいいと思う。

### 3 iPadの活用方法について

議会活動に有用なアプリ、新たな活用方法（スケジュール共有） など

#### 【新政いいだ】

- ・ 議会活動に有用なアプリなどがあるのであれば、活用すべき。
- ・ 新たな活用方法を推進研究会でご検討いただきたい。
- ・ 議会スケジュールを一括して共有できる（他の議員や他の委員会等の予定も一目でわかる）ようにしてもらえると大変助かります。
- ・ 活用方法が不明であり、研修会や勉強会等で習得する機会が必要だと思う。
- ・ 会議共有スケジュール管理
- ・ 資料を紙で配布しないで電子データ（PDF等）で配布しiPadで見る  
（メモ書きできることが必要）
- ・ 相互コミュニケーションのチャット

#### 【会派きぼう】

- ・ 学習会等で使えるよう、サイドボックスの搭載データが重要になる。（問1と連動）
- ・ アプリケーションについてはスマホ等でしっかり活用できているため、サイドボックスへの新規インストールは必要性を感じない。
- ・ むしろ従来からある議会日程の追加・修正メールなどをきちんと送信してほしい。

### 【会派みらい】

- ・ 新たな活用方法を導入する場合は、iPadを、常に持ち歩きをしない（サイドブックス・クラウドを活用）者にも、不便なく利用できるようにしてほしい。
- ・ 使いこなせていないため、提案ができません。
- ・ 現状でもまともに使いこなせていないので、これ以上色々付加する必要性を感じない。
- ・ 機能は一部しか使っていないので、議会活動に生かせるものは使うべきではないか。そのために、例えばどんなことが出来るといった紹介をしてもらえるとありがたい。
- ・ ICT推進会議で検討していただきたい。
- ・ スケジュールの共用は、議会用と私用なものとの2つ用意することになるので、管理が大変になるため現状で構わないと思うが。

### 【公明党】

- ・ 「活用方法に個人差があり議会全体で意図しているものではないため、議会活動に有用なアプリ、活用方法など」このことについては、具体的なアプリなど、どういった機能のもの（例えば議会活動の推進につながるアプリなどがあるのか）があるのか研究の必要があるのではないか。
- ・ また、各議員における先進的、革新的な活用例があるのであれば、議会全体で情報共有をして頂きたい。

### 【日本共産党】

- ・ 各個人の普段使いがどの程度かによって新たなアプリが必要かどうか判断
- ・ 使いこなせるかにもよる。